

KC研修生の
(関西国際センター)

Nipponレポート

第11回

日本のお寺へ
行きました

このコーナーでは、関西国際センターの日本語研修に参加している
研修生が研修を通して発見したNipponについてレポートします。



「日本語学習者訪日研修（大学生・秋季）」のセヘルさん（トルコ）、ヴィキさん（ハンガリー）、ユーリヤさん（ウクライナ）、カリナさん（ブルガリア）、ヌルさん（カザフスタン）は、「日本人と宗教」について興味があります。大阪の浄林寺へ行って住職（the chief priest）の石田さんにインタビューしました。

◀ 浄林寺の石田さんと研修生

寺の中を見学しました。



お寺の中には、大きな仏壇
(Buddhist alter) がありました。



お墓 (graveyard)



お地藏さま：安産や子育ての仏として
信じられています。

住職の生活について、少し調べてみました。

Q. 住職になるために特別な勉強をしますか？

はい。経典（sutra）の勉強をするために大学へ行く人が多いです。仏教の歴史やサンスクリット語も勉強します。

Q. 住職はユニフォームのような特別な服がありますか？

「袈裟」という服（下写真）です。お寺の行事の時はいつも着なければなりません、その他の時は着なくてもいいです。

Q. 住職は結婚することができますか。

むかしは結婚してはいけませんでした、今は大丈夫です。私も結婚していますよ。



日本の仏教はとてもフレキシビリティがあってびっくりしました。私たちの国はイスラム教、キリスト教が多いですが、もっとルールがきびしいです。
このインタビューは私たちにとって、素晴らしいチャンスだったと思います。

▽ 日本の仏教についてもっと知りたい人は下のURLを見てください。

- Web Japan - Japan Fact Sheet : RELIGION (英語) <http://web-japan.org/factsheet/pdf/RELIGION.pdf>
(日本語) http://web-japan.org/factsheet/ja/pdf_Japanese/J20_religi.pdf
- 浄土宗ホームページ (日本語/英語) <http://www.jodo.or.jp/>

このコーナーの担当者：和泉元千春、廣利正代（関西国際センター日本語教育専門員）

リポーター：セヘル・デミルカン（トルコ）、リツイシャーク・ヴィクトリア・リタ（ハンガリー）、ショーダ・ユーリヤ（ウクライナ）、カリナ・ポポヴァ（ブルガリア）、ハイリガリエヴァ・ゲルヌル（カザフスタン）